

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。



JAPAN  
PHILHARMONIC  
ORCHESTRA

創立指揮者 渡辺曉雄

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

# SUBSCRIPTION CONCERTS

2020

11

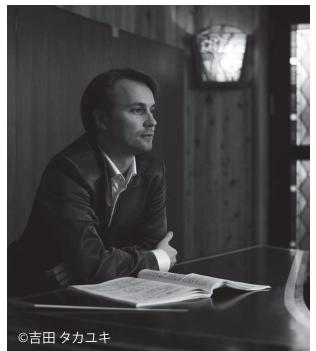
NOV



第 725 回  
東京定期演奏会

サントリーホール  
2020年11月20日(金)19:00  
11月21日(土)14:00

日本フィルハーモニー交響楽団



©吉田タカユキ

親愛なる日本フィルのお客様へ

少し前まで私たちは皆、きっとすぐに以前のように一緒にコンサートができるようになると期待し、私自身もまた日本に帰ってきてこの素晴らしい日本フィルと共に演できると思っていました。しかしながら皆様もご存知の通り、状況は期待していたほど好転しておらず、世界中で警戒が高まり、外出や渡航などに様々な制限がかかっています。この規制により、私の11月の来日が叶わなくなってしまったことは残念でなりません。

全世界の人々が協力し合ってこのロックダウンや規制に耐え、ウイルスの制御に成功し、一日も早く喜びあふれる生活に戻り、再び生の音楽と一緒に創り上げることができるようになることを願うばかりです。

日本フィルとの演奏を私はいつもとても楽しみにしています。これまで築き上げてきた互いに対する信頼と深い理解が、スコアを蘇らせるのです。

日本フィルへの変わらぬご支援に、心から感謝申し上げます。

早く皆様とお会いできる日を願って。

ピエタリ・インキネン

To my dear friends, the audience of the JPO,

A little while ago we all had such high hopes that it would be possible to have concerts together again soon and I would be back in Japan performing with the fabulous Japan Philharmonic Orchestra. But as you all know, things have not turned out as we had hoped and we are now, all over the world, in heightened alert with lockdowns and travel restrictions of various sorts everywhere. I am so sorry that the rules make it impossible for me to be with you next month.

I hope that as we all struggle with these lockdowns and restrictions, we collectively get this virus back under control so we can – hopefully soon – return to our joyous lives and make live music together again.

I personally enjoy working with the JPO so much – we have developed a rapport and a depth of understanding which makes the score come alive for us all.

Thank you again for your continued support of the JPO and I hope to see you soon!

Pietari Inkinen



©山本倫子

## C ONTENTS

目 次

■ プログラム	04
■ 出演者プロフィール	06
■ プログラム・ノート- 広瀬 大介 -	08
■ 写真プレイバック- 2020年9月、10月 -	11
■ 感動の共有 ~ご支援のお願い~	17
■ 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名	18
■ パトロネージュご芳名	22
■ 第九特別演奏会	24
■ 次回東京定期演奏会	25
■ インフォメーション	26
■ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団 名簿	27

# JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 725th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団  
第725回 東京定期演奏会(内容変更)



サントリーホール Suntory Hall

2020年11月20日(金)午後7時開演／21日(土)午後2時開演

7:00p.m. November 20th (Fri.) & 2:00p.m. 21st (Sat.), 2020

主 催 / 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

助成: 公益財団法人アフィニス文化財団 Affinis CULTURE ETIQUETTE

特 別 協 賛 / MUFG 三菱UFJニコス株式会社



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術創造活動活性化事業)  
独立行政法人 日本芸術文化振興会

協 賛 / 鹿島建設株式会社 三井不動産株式会社

株式会社リヨーサン

衣装提供 / 株式会社カインドウェア

表紙イラスト / 小澤一雄

感染防止策にご協力をお願いいたします。

- スタッフはマスクやフェイスシールドを着用します。また、小声での対応になります。
- 入場時の手指消毒、手洗いをお願いいたします。
- ホール内ではマスクを着用し、周囲のお客様への配慮をお願いいたします。
- 開演前はお席でお過ごしください。また時差退場へのご協力ををお願いいたします。
- ブランボー等掛け声はお控えください。ホール内では極力会話を避けるようご協力ををお願いいたします。
- 出演者へのプレゼント(お手紙・お花などを含む)、面会、樂屋入待ち、出待ち等は禁止させていただきます。
- チケットご購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、来場される方のご住所、お名前、電話番号を弊団までお知らせください。
- 万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。

\*この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番《皇帝》変ホ長調 op.73 約38分  
Ludwig van BEETHOVEN: Concerto for Piano and Orchestra No.5 "Emperor" in E-flat Major, op.73

休憩(20分) Intermission

リムスキー＝コルサコフ：交響組曲《シェエラザード》op.35 約42分  
(ヴァイオリン・ソロ：木野 雅之[日本フィル・ソロ・コンサートマスター])  
Nikolai RIMSKY-KORSAKOV: "Sheherazade", op.35 (Violin Solo: KINO Masayuki, JPO Solo Concertmaster)

指揮：小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]

Conductor: KOBAYASHI Ken-ichiro, Honorary Conductor Laureate

ピアノ：清水 和音

Piano: SHIMIZU Kazune

コンサートマスター：木野 雅之[日本フィル・ソロ・コンサートマスター]

Concertmaster: KINO Masayuki, JPO Solo Concertmaster

ソロ・チェロ：菊地 知也[日本フィル・ソロ・チェロ]

Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

## ■ 演奏会をお楽しみ いただくために

演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、写真撮影は固くお断りしております。

## ■ 電源OFF



## ■ 声と拍手にご注意を



## ■ 周囲にご配慮を



## ■ 音にご注意を



## ■ 撮影禁止





## Conductor

指揮

### 小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]

KOBAYASHI Ken-ichiro, Honorary Conductor Laureate

©山本倫子

東京藝術大学音楽学部作曲科および指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞受賞。これまでに世界有数の音楽祭に出演するほか、国内外の数多くのオーケストラのポジションを歴任。ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団を始めとする数々の海外オーケストラの日本公演や、日本フィルハーモニー交響楽団などの海外公演を成功へと導くなど、文化を通じた長年にわたる国際交流や社会貢献によって、ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章、ハンガリー文化大使の称号、そして2020年3月には同国で最高位となるハンガリー国大十字功労勲章を、国内では2011年文化庁長官表彰を受け、2013年秋の叙勲では旭日中綬章が授与された。作曲家としても数多くの作品を書き、1999年には日本・オランダ交流400年記念の委嘱作品、管弦楽曲『パッサカラ』を作曲、ネーデルランド・フィルで初演されると、聴衆から熱狂的な喝采を以て迎えられた。同作品はそれ以降も様々な機会に再演されている。CD、DVD

はオクタヴィア・レコードより多数発売され、既刊の書籍には、『指揮者のひとりごと』(騎虎書房)、『小林研一郎とオーケストラへ行こう』(旬報社)がある。2005年からは社会貢献を目的とした「コバケンとその仲間たちオーケストラ」で活動趣旨に賛同するプロ、アマチュア、学生などのボランティアメンバーと共に全国でチャリティ公演も行っている。音楽に対する真摯な姿勢と情熱的な指揮ぶりは「炎のコバケン」の愛称で親しまれ、国内外オーケストラへの客演も多く日本を代表する指揮者である。現在、日本フィルハーモニー交響楽団桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団特別客演指揮者、群馬交響楽団ミュージック・アドバイザー、九州交響楽団名誉客演指揮者、東京藝術大学、東京音楽大学、リスト音楽院名誉教授、東京文化会館音楽監督、長野県芸術監督団音楽監督、ロームミュージック ファンデーション評議員。オフィシャル・ホームページ：<http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>



## Piano

ピアノ

### 清水 和音

SHIMIZU Kazune

©Mana Miki

完璧なまでの高い技巧と美しい弱音、豊かな音楽性を兼ね備えたピアニスト。ジュネーヴ音楽院にて、ルイ・ヒルトプラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロン=ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。1982年、デビュー・リサイタルを開き、高い評価を得た。1983年、第9回日本ショパン協会賞を受賞。同年「プラハの春音楽祭」にて、プラハ室内管と共に演。この成功により1984年、プラティスラヴァ音楽祭のオープニングでスロヴェニア・フィルのソリストとして招待された。また同年、ミュンヘンのヘルクレス・ザールでデビュー・リサイタルを行った。ロジェストヴェンスキイ指揮ロンドン交響楽団、ジャinandレア・ノセダ指揮キーロフ歌劇場フィルハーモニー管弦楽団、ゲルギエフ指揮マリインスキイ歌劇場管弦楽団、アシュケナージ指揮シドニイ交響楽団などと共に演を重ね、国内外で広く活躍。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。

1995年秋から2年にわたって行われた、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全32曲演奏会は、その完成度を新聞紙上

で高く評価され、ライヴ録音がリリースされている。これまでにソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリースし、各誌で絶賛されている。

2011年には、デビュー30周年を記念して、ラフマニノフのピアノ協奏曲第1番～第4番とパガニーニの主題による狂詩曲の全5曲を一度に演奏するという快挙を成し遂げた。2014年から2018年の5年間では春秋・年2回のリサイタル・シリーズ「清水和音 ピアノ主義」を開催。スカルラッティとバッハに始まり、古典派からロマン派を中心に20世紀のピアノ曲まで、幅広いレパートリーで聴衆を魅了した。デビュー35周年を迎えた2016年5月には、バッティストーニの指揮で、ブームスのピアノ協奏曲第1番及び第2番を熱演。同年4月からは、年6回の室内楽シリーズ「芸劇プランチコンサート」を開始するなど精力的な活動を続いている。桐朋学園大学・大学院 教授。

# プログラム・ノート

解説:広瀬 大介

## ❖ ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番《皇帝》変ホ長調 op.73

1809年以降、ナポレオン軍が二度目の占領を果たしたウィーンにとどまり続けたルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン(1770-1827)は、不穏な社会情勢の中でも作曲に没頭する。『ピアノ協奏曲第5番』も、この時期に生み出された豊かな果実のひとつである。

1811年11月28日、本作はライプツィヒ・ゲヴァントハウスで初演されたが、この初演を担当したのは作曲家自身ではなく、同地でピアニストとして活躍をはじめた(後にトマス教会のオルガニストとなった)フリードリヒ・シュナイダーである。ただ最近、作曲家の大パトロンにして卓越したピアニストであったルドルフ大公が、自身で独奏を務めた私的演奏会を同年1月13日に開いていたことが判明した。『第4番』までのピアノ協奏曲の初演では、みずから独奏を務めるのがもっぱらだったベートーヴェンではあったが、耳疾のために、自作品の独奏を諦めねばならぬところまで病勢は進行していた、と見るべきなのだろう。

**第1楽章**の冒頭には、いきなりピアノの堂々たるカデンツァが置かれている。すでに同様の手法は『ピアノ協奏曲第4番』で用いられたが、第4番の冒頭カデンツァはひっそりとしのび込むようにはじまつたのに対し、第5番はもはや伝統の束縛を完全に断ち切ったかのような決然たる音楽。同規模のカ

デンツァが再現部の冒頭に置かれているためか、本来カデンツァが置かれる終結部の前に、ベートーヴェンは「カデンツァ不要。そのまま続けよ」という指示を書き残した。書かれたとおりの「作品」を演奏させたいという作曲家の理念が、演奏家の即興演奏に対して最終的な勝利を収めた瞬間であろう。

変ホ長調の第1楽章に対し、かけ離れた口長調による**第2楽章**も、『第4番』の幻想的な雰囲気をどこなくたたえている。とはいっても、管楽器も加わったオーケストラの厚みある響きはこの楽章でも健在。第2楽章から**第3楽章**へは切れ目なく演奏されるが、両者をつなぐ独奏ピアノを支えるホルンのロング・トーンや、ティンパニとピアノの掛け合いなど、当時としてはかなり斬新な音響があちこちにちりばめられた。この後、自分で演奏しなくなつたためか、新たにピアノ協奏曲が生まれることはなかったが、交響曲的な世界へと一步踏み込んだこの作品によって、ベートーヴェンは後世の協奏曲の在り方に一石を投じた。

楽器編成:独奏ピアノ、フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン2、トランペット2、ティンパニ、弦楽5部。

## ❖ リムスキイ=コルサコフ:交響組曲《シェエラザード》op.35

19世紀のロシアにおいて名を遺した作曲家の多くは、本格的に音楽院(音楽大学)が成立・整備される前から、生活のための本業を持ちつつ、傍らに作曲を続けていた。ボロディン、キュイ、ムソルグ斯基といった面々が本格的な職業音楽家となることはついになかったが、ニコライ・リムスキイ=コルサコフ(1844-1908)は、海軍軍人からプロの音楽家としてのキャリアを築くことに成功した最初期のロシア人作曲家である。

リムスキイ=コルサコフは自伝の中で、「少年だった当時、音楽を愛していたとは言えない」と述懐している。1856年7月にはサンクトペテルブルク海軍士官学校に入学し、士官としてのキャリアを築き始めた。海軍での訓練に平行してピアノのレッスンは続け、オペラの公演に通いながら、さまざまな音楽を積極的にみずから糧としていく。

1861年11月、ミリヤ・バラキレフに出会い、師事したことが、リムスキイ=コルサコフの生涯に大きな転換期をもたらす。バラキレフは弟子たちに新しい交響曲を生み出すよう促し、リムスキイ=コルサコフは翌62年に『交響曲変ホ短調』を作曲した。2年間の海上航海訓練を終え、ペテルブルクに戻った後、この交響曲は1865年12月、バラキレフの指揮による音楽自由学

校の演奏会で初演された。この出来事は、ペテルブルクの作曲家サークルにおける、ロシア発の交響曲の誕生として盛大に祝われた。

ロシアの「国民芸術」を確立するというバラキレフの理念は、やがて交響曲から標題音楽をより重要視するようになる。とはいっても、リムスキイ=コルサコフの初期作品は聴き手から好意的に受け止められ、バラキレフのサークルにおいても、才能のある若き交響曲作曲家と考えられるに至る。

1871年の夏、ペテルブルク音楽院から、作曲と器楽の教授職、音楽院オーケストラの指揮を打診されたリムスキイ=コルサコフは、海軍士官の制服を脱ぐことなく、この申し出を受け容れた。これは、アカデミックな音楽院と敵対関係にあったバラキレフからの精神的自立をも意味しており、同時にバラキレフの教育的理念に欠けていたもの、すなわち作曲技術や対位法の研究、楽器の体系的な知識をロシアの音楽界にもたらそうという決意表明でもあった。

リムスキイ=コルサコフの標題作品は、同世代の作曲家と比べ、民謡からの直接的な引用こそ控えめなもの、ロシア的な文脈から主題を選ぶ点では民族主義的な考えを継承している。とはいっても、ロシアにおける「交響曲」はベートーヴェン的な概念とは異

# Playback プレイバック

9月と10月の公演を  
振り返ります

なり、「交響詩」という概念もリストのそれからは微妙に逸脱していた点は、ここでも強調しておく必要はあるだろう。

独奏ヴァイオリンが童話集『千夜一夜』の語り部に扮した『シェエラザード』は、いわゆる「ペテルブルク・オリエンタリズム」と呼ばれる、ロシアからの東方への眼差しを端的に示した例とされ、特徴的な音階の使用、豊かな旋律的装飾、3連符の特徴的な使用、木管楽器と打楽器を用いた印象的な管弦楽に、その「オリエンタリズム」が表れている。

1888年に作曲、同年にペテルブルクで初演されたこの作品には、先駆的なことに「交響組曲」という題が付された。自身も「組曲」という言葉は、当時我々のサークルにはまったく馴染みがなく、西ヨーロッパの音楽文献にも散発的にしか登場しなかった」と振り返っており、本作がある意味での音楽的挑戦であったことを示唆している。

なお、はじめは『交響曲第2番』として作曲され、同じアラビアを主題とする『アンタール』(後に2度改訂・1897年版の演奏頻度が高い)においても事情は同様で、4つの楽章があっても、いわゆるドイツ的な交響曲・交響詩としての緊密な構造とは異なり、4つのエピソードが順に現れる。いずれも「組曲」的な内容を強調することで、新しい管弦楽曲の在り方を模索しようとしたのかもしれない。

**第1楽章「海とシンドバッドの船」**においては、物語の内容に踏み込む前に、おとぎ話をせがむシャリアール王の主題、それに答えるヴァイオリン独奏とハープ伴奏によるシェエラザード妃の主題が序奏として提示される。海と船の主題に絡む王と妃の主題が、妃の「語り」の様子を彷彿とさせる。

**第2楽章「カランダール(苦行僧)王子の物語」**では、ファゴットによる主題がこの主人公を表している。三部形式による**第3楽章「若い王子と王女」**では、ヴァイオリンによる主題が王子、中間部の舞曲的なクラリネットが王女をあらわす。

シャリアール王・シェエラザード妃の主題から始まる**第4楽章「バグダッドの祭り**。海。船は青銅の騎士の岩で難破。終曲」は、冒頭楽章と呼応している。バグダッドの「祭り」の主題に、それまで登場した各主題が回想され、船は難破。海の主題が戻り、シェエラザード妃の主題によって終わっていく様は、鏡像的な形式をめざしたとも解釈可能である。標題的なエピソードが連なってはいるが、作品に音楽的様式感を与えようという意志は首尾一貫している。

楽器編成: ピッコロ1、フルート2(ピッコロ持替1)、オーボエ2(イングリッシュ・ホルン持替1)、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット2、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、チューバ1、ティンパニ、小太鼓・大太鼓、シンバル、トライアングル、タンブリン、銅鑼、ハープ、弦楽5部。



PHOTO  
1

9月17日の特別演奏会は、日本フィルが誇る名手たちがソリストを務めました。伊藤寛隆(クラリネット)、真鍋恵子(フルート)、松井久子(ハープ)、杉原由希子(オーボエ)が勢揃いカーテンコールです。

Member's TVU CHANNELでもご覧いただけたようになりました!

<https://members.tvuch.com/>



PHOTO  
2

9月20日のサンデーコンサートは、石上真由子さんによるメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲とモーツァルトの交響曲第41番他をお届けしました。バックステージでのお二人! 石上さん、個性的なモトーンのドレスがとてもお似合いです。



PHOTO  
3

新シーズン9月横浜定期演奏会は、指揮小林研一郎さん＆ピアノ實川風さんによるモーツアルトのピアノ協奏曲第23番とベートーヴェンの交響曲第3番《英雄》。バックステージでのお二人の肘タッチ!



PHOTO  
4

10月東京定期演奏会は台風はどうなるのだろうか、とドキドキしながら迎えた当日でしたが、無事開催できました。飯守泰次郎さんと福間光太朗さんをお迎えしシューベルトの交響曲第7番《未完成》とブラームスのピアノ協奏曲第1番をお贈りました。



PHOTO  
5

10月13日《\_\_する音楽会》。オンライン視聴と、公演視聴での見え方が違うという今までにない公演となりました。藤倉大の《Longing from afar》を「舞台上演+オンライン」というハイブリッドな形式で行いました。このオンラインでの演奏には、世界のオーケストラ・ブレーヤーが参加しました。

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。  
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社  
**in 鹿島**



An Electronics Systems Coordinator

ダイナミックに進化するエレクトロニクスの世界。  
そんな世界にあって、私たちは最新の技術動向を把握・分析するだけでなく、  
メーカー側にも積極的に働きかけ、常に社会が求める新しい付加価値のために、  
エレクトロニクスの「コーディネーション」を実践しています。

株式会社 リョーサン  
〒101-0031 東京都千代田区東神田 2 丁目 3 番 5 号 TEL : 03(3862)2591

# Mitsui Fudosan

三井不動産 Story

いい街には、物語がある。



江戸っ子がうらやましがる  
日本橋にしよう。



都市に豊かさと潤いを

三井不動産グループ



最高級のアコースティックを誇る

杉並公会堂  
Suginami Koukaidou



日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、  
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。



日本フィル杉並公会堂  
シリーズ公演より



春休みオーケストラ探検より  
楽器体験



公開リハーサル

〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15

Tel: 03-3220-0401

<http://www.suginamikoukaidou.com/>

\*運営会社：(株)京王設備サービス

## 楽団存続に向けて「あと一押し」 ご支援をお願いいたします

コロナ禍により“存続の危機”にある日本フィルに対し、多くの皆様より温かいお心とご支援を頂いておりますことに心より感謝し、御礼を申し上げます。

公演の再開により舞台とお客様、双方での心の交流ができる素晴らしいを感じしております。通常に戻るまで、感染症対策を徹底しながら一步ずつ前に進んでまいります。

当初4億円超と見られた赤字額は、皆様からのご寄付、国や民間からの助成金と自助努力(給与カットほか)等により、半分程度まで減らすことのできる見通しが出てまいりました。しかしながら2021年度の決算までに純資産300万円を確保できない場合、楽団は解散となる恐れもあり、未だ存続の危機を脱してはおりません。

日本フィルは「音楽を通した文化の発信・感動の共有」を使命に、芸術性と社会性を追求して参りました。今回の危機を何としても乗り越え、あらゆる世代、あらゆる地域、あらゆる人々に音楽を届ける社会的な活動に、さらに力を尽くしてまいります。楽団の存続のため、もう一押し、皆様のさらなるお力添えを頂けたら幸いでございます。

日本フィルハーモニー交響楽団

### ■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額 を  
メール [donation@japanphil.or.jp](mailto:donation@japanphil.or.jp)までお知らせください。

#### 【お振込先口座】

三菱UFJ銀行 高円寺支店(支店コード:155)

普通預金 0242402

公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

### ■オンライン寄付

日本フィルの公式ホームページから  
クレジットカードによりご寄付いただけます。  
右のQRコードからご寄付のサイトをご覗いただけます。

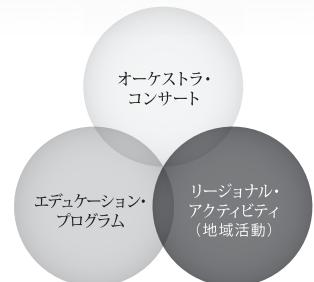


ご寄付をいただきました方には、後日寄付金受領書等をお送りいたします。

# 感動の共有 日本フィルハーモニー交響楽団

## 文化の発信

日本フィルは、  
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》  
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》  
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる  
《リージョナル・アクティビティ》という  
三つの柱で活動を行い、  
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。(敬称略)

特別会員 株式会社ジャックス 代表取締役社長COO 山崎徹

パトロネージュ 加藤 賴宣 東京都／匿名2名

### | 存続の危機にある日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

### | パトロネージュ[個人寄付会員]

プログラム誌へのご芳名掲載や様々な特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。  
年会費:3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

### | 日本フィル・サポートーズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、  
主催公演チケット優先受付・優待(1割引)など様々な特典があります。  
年会費:1万円

### | 特別会員[法人寄付]

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

### | 遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ:日本フィル事務所 TEL03-5378-6311(10-18時、土日祝日休)

## 日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

アイング株式会社	代表取締役会長 飯嶋 康夫	小田急電鉄株式会社	取締役社長 星野 晃司	京王電鉄株式会社	代表取締役社長 紅村 康	株式会社杉江商店	代表取締役 杉江 寛
赤坂維新号	代表取締役社長 郑 東静	公益財團法人才オリックス宮内財團	代表理事 宮内 義彦	京浜急行電鉄株式会社	取締役社長 原田 一之	杉山商事株式会社	取締役社長 杉山 健
アサヒグループホールディングス株式会社				株式会社小泉	代表取締役社長 長坂 剛	住友商事株式会社	
代表取締役社長兼CEO 小路 明善		株式会社オンワードホールディングス	代表取締役社長 保元 道宣	株式会社興建社	代表取締役社長 水島 隆明	代表取締役 社長執行役員CEO 兵頭 誠之	
株式会社アトックス	代表取締役 矢口 敏和			コーヴィ株式会社	代表取締役 貝沼 信和	住友バークライ特株式会社	代表取締役社長 藤原 一彦
株式会社アドベジネスコンサルタント		花王株式会社 代表取締役 社長執行役員 澤田 道隆		株式会社講談社	代表取締役社長 野間 省伸	株式会社西武ホールディングス	
代表取締役社長 池田 昭司		株式会社カカクコム 代表取締役社長 畑 彰之介		株式会社コバヤシ	代表取締役 小林 達夫	代表取締役社長 後藤 高志	
株式会社アール&キャリア 代表取締役 飯嶋 康夫		鹿島建設株式会社 代表取締役社長 押味 至一		コンパッソ税理士法人	代表社員 内川 清雄	全国保証株式会社	代表取締役社長 石川 英治
イーソリューションズ株式会社		鹿島建物総合管理株式会社	代表取締役社長 山本 和雄	株式会社コトブキ	代表取締役社長 深澤 幸郎	第一倉庫株式会社	会長 小泉 駿一
	代表取締役社長 佐々木経世			株式会社コンサートサービス	代表取締役 佐藤 修悦	株式会社泰秀	代表取締役社長 野口 通子
株式会社泉商会	代表取締役社長 八方 淑夫	鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉弘 英光		佐藤製薬株式会社	代表取締役社長 佐藤 誠一	大正製薬株式会社	取締役会長 上原 明
株式会社泉放送制作	代表取締役社長 日下部恵一	かどや製油株式会社 代表取締役会長 小澤 二郎		三機工業株式会社	特別顧問 梶浦 卓一	大成ロテック株式会社	代表取締役社長 西田 義則
磯野不動産株式会社	代表取締役社長 磯野 計一	株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎		山九株式会社	代表取締役社長 中村 公大	大同生命保険株式会社	代表取締役社長 工藤 稔
稻畑産業株式会社	相談役 稲畑 勝雄	株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂		三京物産株式会社	代表取締役社長 森川 浩通	大日本除虫菊株式会社	代表取締役社長 上山 直英
株式会社インフォマート	代表取締役社長 長尾 收	株式会社カレントセラー 代表取締役会長 佐々木裕志		サントリーホールディングス株式会社	代表取締役社長 新浪 剛史	大日本塗料株式会社	代表取締役社長 里 隆幸
株式会社内田洋行	代表取締役社長 大久保 昇	社会医療法人河北医療財團 理事長 河北 博文		三洋貿易株式会社	取締役会長 増本 正明	大和製罐株式会社	代表取締役社長 山口 裕久
内野株式会社	代表取締役社長 内野 信行	川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己		ジェネロ株式会社	代表取締役 竹内 大志	高砂熱学工業株式会社	
宇部エクシモ株式会社	代表取締役社長 高橋 俊充	北野建設株式会社 代表取締役社長 北野 貴裕		株式会社慈恵実業	代表取締役社長 石塚 雄三	代表取締役会長 兼 社長 執行役員 大内 厚	
宇部興産株式会社	取締役会長 山本 謙	キッコーマン株式会社	取締役名誉会長取締役会議長 茂木友三郎	瀧谷工業株式会社	取締役社長 瀧谷 弘利	田中陸運株式会社	代表取締役 田中 大策
株式会社AIT	代表取締役社長 大熊 克美		代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗富士夫	株式会社じほう	代表取締役社長 武田正一郎	千歳コーポレーション株式会社	
株式会社エイブル&パートナーズ		キヤノン株式会社		清水建設株式会社	代表取締役社長 井上 和幸	取締役社長 森岡 寛司	
代表取締役会長兼社長 佐藤 茂			代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗富士夫	株式会社集英社	代表取締役社長 廣野 真一	千代田化工建設株式会社	代表取締役社長 山東 理二
株式会社エヌエフホールディングス		キューピー株式会社	代表取締役 社長執行役員 長南 収	松竹株式会社	代表取締役社長 迫本 淳一	株式会社千代田テクノル	代表取締役社長 細田 敏和
代表取締役会長 高橋 常夫				昭和電工ガスプロダクツ株式会社	代表取締役社長 平倉 一夫	塙本總業株式会社	代表取締役社長 塙本 素清
NGB株式会社	代表取締役社長 宮崎 潔	株式会社共立メディカル 代表取締役 渡會 剛久		昭和電工株式会社	代表取締役社長 森川 宏平	公認会計士 津田久子事務所	津田 久子
エムエスティ保険サービス株式会社		協和キリン株式会社 代表取締役社長 宮本 昌志		ショーボンドホールディングス株式会社	代表取締役社長 岸本 達也	ディアンドデパートメント株式会社	
代表取締役社長 村上 敦士		キリンホールディングス株式会社	代表取締役社長 磯崎 功典	新菱冷熱工業株式会社	代表取締役社長 加賀美 猛	代表取締役社長 松添みつこ	
株式会社エルイーテック	代表取締役社長 坂田 洋一			株式会社ジャックス	代表取締役社長COO 山崎 徹	株式会社ティーガイア	代表取締役社長 金治 伸隆
エレコム株式会社	取締役社長 葉田 順治	株式会社きんでん 代表取締役社長 上坂 隆勇		株式会社ジンテック	代表取締役 柳 秀樹	学校法人帝京大学	理事長 冲永 佳史
大隅ミート産業株式会社	代表取締役社長 小森 浩一	株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次				THK株式会社	代表取締役社長 寺町 彰博
株式会社大場造園	代表取締役社長 大場 二郎	グリーン・サポート・システムズ株式会社	代表取締役 笹木 彰			T I S株式会社	代表取締役会長 兼 社長 桑野 徹
株式会社オーブンハウス	代表取締役社長 荒井 正昭					株式会社テレビ朝日	代表取締役会長・CEO 早河 洋
株式会社岡三証券グループ	取締役会長 加藤 哲夫	グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和				株式会社電通	代表取締役 社長執行役員 五十嵐 博
		株式会社京王設備サービス 代表取締役社長 浅野 義行					

東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 秋山 優樹  
株式会社東急コミュニケーションズ 取締役社長 難波 克英  
東京海上日動火災保険株式会社  
取締役社長 広瀬 伸一  
東急株式会社 代表取締役社長 高橋 和夫  
株式会社東京交通会館 代表取締役社長 八木橋孝男  
東京都杉並区 区長 田中 良  
東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記  
株式会社東北新社 代表取締役社長 二宮 清隆  
東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 芝 一治  
戸田建設株式会社 代表取締役社長 今井 雅則  
トヨタ自動車株式会社 取締役社長 豊田 章男  
株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司  
株式会社永谷園ホールディングス  
代表取締役会長 永谷栄一郎  
名古屋ビルサービス株式会社  
代表取締役社長 飯嶋 一晃  
名取法律事務所 代表弁護士 名取 勝也  
日新製鋼株式会社 代表取締役社長 柳川 欽也  
日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 今泉 泰彦  
株式会社ニフコ 代表取締役社長 山本 利行  
日本精工株式会社 取締役代表執行役社長 内山 俊弘  
日本製鉄株式会社 代表取締役社長 橋本 英二  
日本電子株式会社 代表取締役会長 兼 CEO 栗原権右衛門  
日本パーカライジング株式会社  
株式会社日本マイクロニクス  
代表取締役社長 長谷川正義  
株式会社ネイチャーズウェイ  
代表取締役社長 萩原 吉晃  
根本特殊化学株式会社 代表取締役会長 根本 郁芳  
野村ホールディングス株式会社  
代表執行役社長 グループCEO 永井 浩二  
パイオニア株式会社  
代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗

ハウス食品グループ本社株式会社  
代表取締役社長 浦上 博史  
株式会社博報堂 代表取締役社長 水島 正幸  
ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡 俊夫  
パンパシフィック・カッパー株式会社  
代表取締役社長 三浦 章  
阪和興業株式会社 代表取締役社長 古川 弘成  
東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野 直樹  
非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口 多賀幸  
ひびき・バース・アドバイザーズ  
代表取締役社長 清水 雄也  
富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山 好映  
富士急行株式会社 代表取締役社長 堀内光一郎  
富士テレコム株式会社 代表取締役社長 小峯 英男  
一般財団法人 藤本育英財団 理事長 藤本由紀子  
双葉電子工業株式会社 代表取締役社長 有馬 資明  
古内亀治郎商店株式会社 最高経営責任者 古内亀治郎  
古河産業株式会社 代表取締役社長 横田 敦彦  
合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子  
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス  
ホッカントラスト株式会社  
代表取締役社長 池田 孝資  
株式会社ポニーキャニオン  
代表取締役社長 吉村 隆  
本田技研工業株式会社 代表取締役社長 八郷 隆弘  
マネックスグループ株式会社  
代表執行役 松本 大  
株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩  
株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博  
丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎  
三井情報株式会社 代表取締役社長 小日山 功  
株式会社三井住友銀行 頭取CEO 高島 誠  
三井製糖株式会社 代表取締役社長 森本 卓

三井石油開発株式会社 代表取締役社長 劍 弘幸  
三井倉庫ホールディングス株式会社  
代表取締役社長 古賀 博文  
三井物産株式会社  
三井物産スチール株式会社 代表取締役社長 宇都宮 悟  
三井不動産株式会社 代表取締役社長 茂田 正信  
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ  
代表取締役会長 飯嶋 康夫  
株式会社三越伊勢丹ホールディングス  
特別顧問 石塚 邦雄  
三菱オートリース株式会社  
三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志  
三菱地所株式会社 執行役社長 吉田 淳一  
三菱自動車工業株式会社  
取締役代表執行役CEO 加藤 隆雄  
三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次  
三菱倉庫株式会社 相談役 宮崎 究  
株式会社三菱UFJ銀行 頭取 三毛 兼承  
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社  
取締役社長 荒木 三郎  
三菱UFJ信託銀行株式会社 取締役社長 池谷 幹男  
三菱UFJ国際投信株式会社 取締役社長 松田 通  
三菱UFJニコス株式会社 代表取締役社長 石塚 啓  
三菱UFJリース株式会社 取締役社長 柳井 隆博  
武藏商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通  
明治安田生命保険相互会社  
取締役代表執行役社長 根岸 秋男  
株式会社明和住販流通センター  
代表取締役 塩見 紀昭  
メッドサポートシステムズ株式会社  
代表取締役社長 大徳 真一  
株式会社メディアグラフィックス  
代表取締役 小泉 京子

株式会社メルコホールディングス  
代表取締役社長 牧 寛之  
森社会保険労務士事務所 所長 森 康之  
株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也  
山崎製パン株式会社  
ヤマトホールディングス株式会社  
代表取締役副社長 副社長執行役員 神田 晴夫  
株式会社UACJ 代表取締役社長 石原 美幸  
ユウキフーズシステム株式会社  
取締役相談役 田中 晃  
横河電機株式会社  
米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介  
株式会社リガク 代表取締役社長 志村 晶  
株式会社リヨーサン  
代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦  
株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広  
株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也  
株式会社LABCO 代表取締役 高津 昌広  
株式会社LEOC 代表取締役会長兼社長 小野寺裕司  
ローム株式会社  
代表取締役社長 社長執行役員 松本 功  
匿名5名

(2020年11月1日現在・50音順・敬称略)

## パトロネージュご芳名

会田	英子	東京都	遠藤	滋	神奈川県	菊池 和美	東京都	妹尾	糸子	東京都	中村	公一	東京都	信義	東京都
会田	雅美	東京都	大石	直輝	山梨県	喜多	喜多	大分県	中村	中村	中本	中本	中本	木恵	神奈川県
浅野	純次	埼玉県	大倉	祐子	東京都	久江	久江	東京都	宗	神子	東京都	那須	公良	東京都	東京都
朝吹	英和	東京都	大島	剛	埼玉県	北村	裕	東京都	染野	郁郎	東京都	東京	逸郎	東京都	東京都
阿部	俊彰	神奈川県	大竹	広	神奈川県	草刈	隆郎	東京都	染野	宗子	東京都	年紀	雄治	泰司	東京都
荒井	昇	東京都	太田	五郎	神奈川県	久野	哲男	千葉県	高井	延幸	東京都	綾	茂光	繁之	千葉県
荒木	秀隆	東京都	太田	達	千葉県	熊谷	朝子	東京都	高木	宏忠	東京都	東京	真	純	東京都
荒時	康一郎	東京都	大塚	宣夫	東京都	栗原	真知子	東京都	高須	幸雄	東京都	西澤	豊	泰司	東京都
有江	純子	神奈川県	大藤	裕康	埼玉県	黒田	榮治	東京都	高田	信子	東京都	西村	敬子	宏	神奈川県
有手	千麻	埼玉県	大森	京太	東京都	黒田	真一	東京都	高橋	信喜	東京都	西村	醇子	一郎	山梨県
飯田	桂子	東京都	岡本	晋史	東京都	畔柳	信雄	東京都	竹下	道夫	東京都	日本	フィルハーモニー	司之	東京都
飯田	惠司	東京都	岡田	雅史	神奈川県	好土崎	稔子	東京都	竹中	富知男	東京都	協会	所沢支部	俊	神奈川県
飯田	憲茂	東京都	奥林	群司	東京都	児玉	敏宏	東京都	田中	稀一郎	東京都	沼口	元彦	紀行	東京都
家近	重雄	東京都	奥山	敦子	東京都	児玉	玲子	東京都	田中	宏征	兵庫県	根本	直之	淑	東京都
五十嵐	重雄	東京都	小山内	清孝	東京都	小林	こずえ	東京都	田仲	博幸	東京都	箱崎	一彦	剛彦	東京都
池浦	慧	東京都	尾澤	弘久	神奈川県	小林	裕昌	東京都	田中	將介	東京都	橋倉	宏行	典	東京都
池野	隆光	東京都	小野寺	けい子	岩手県	五味	康昌	東京都	田辺	三基男	東京都	蓮見	正純	彦之り	長崎県
池谷	光司	東京都	小野寺	健一	岩手県	酒井	重人	東京都	谷	聖美	山梨県	原	俊	剛彦	東京都
伊佐山	建志	東京都	小幡	尚孝	東京都	酒井	和夫	東京都	田村	一	山梨県	針谷	邦史	典達	東京都
石井	榮	東京都	小原	道生	東京都	酒井	伸	長野県	田村	浩章	東京都	平井	邦子	弘之り	長崎県
石澤	卓志	千葉県	折田	正樹	東京都	佐藤	武男	東京都	田村	和久	東京都	平井	嘉朗	芳弘	東京都
石塚	邦雄	東京都	風間	沙織	神奈川県	佐藤	寛之	東京都	塚本	美幸	東京都	平田	邦夫	宏己	東京都
石橋	雄三	神奈川県	賀澤	裕三	福島県	佐藤	正昭	東京都	塚本	厚伸	東京都	平田	正哉	隆	東京都
伊藤	貴博	東京都	鹿島	英裕	東京都	澤田	初恵	東京都	谷	義久	東京都	平林	恒治	美絵	東京都
伊藤	昌司	東京都	片貝	英重	東京都	島田	精一	東京都	田村	積田	東京都	平松	貞貞	直次	東京都
稻葉	好正	東京都	片柳	彰	東京都	島田	敏生	神奈川県	田村	孝一	東京都	廣瀬	茂実	美保	東京都
犬塚	静衛	東京都	片山	英二	東京都	島田	晴雄	東京都	田村	d日本	東京都	深沢	昭夫	一子	東京都
井上	俊信	埼玉県	加藤	壹康	静岡県	清水	幸雄	千葉県	田村	フィルの会	東京都	福田	裕一	吉美	東京都
井上	直人	東京都	加藤	丈夫	東京都	下河	美知子	東京都	田村	佳代	東京都	藤井	薰	谷恵	東京都
井上	浩良	東京都	加藤	み	東京都	下條	英敏	神奈川県	田村	東京	東京都	藤沢	由紀子	敦郎	東京都
岩瀬	順子	神奈川県	加藤	洋	東京都	下田	英一	東京都	田村	フロイデ	東京都	藤本	仁	吉谷	東京都
岩田	達明	静岡県	加藤	頼	東京都	新庄	茂方	大阪府	田村	合唱団	東京都	藤本	直	恵美	東京都
上野悦子	陽子	東京都	金子	修	埼玉県	晋友	会合唱團	東京都	杉山	奈穂	東京都	藤原	眞也	一子	東京都
宇賀神裕子	潤	神奈川県	金子	肇	千葉県	菅	千太郎	東京都	杉山	中島	東京都	古瀬	明弘	吉弘	東京都
白井	恒彦	神奈川県	上條	貞夫	東京都	上條	秀子	東京都	鈴木	美知子	東京都	星	桂太朗	博	東京都
内村	啓輔	東京都	上條	淑子	東京都	鈴木	浩明	東京都	鈴木	奈穂	東京都	前田	耿史	桂太朗	熊本県
江頭	和廣	東京都	川瀬	範子	東京都	鈴木	庸夫	東京都	鈴木	中島	東京都	前田	圭一郎	博	東京都
江口	麗子	東京都	川畑	義	東京都	住野	祐二	東京都	鈴木	美知子	東京都	牧野	澄夫	桂太朗	東京都
江口	英子	東京都	河田	義宏	東京都	閔	公一	東京都	鈴木	奈穂	東京都	松尾	讓	桂太朗	東京都

( 2020年10月28日現在)  
50音順・敬称略 )

匿名57名

# 日本フィルハーモニー交響楽団

# 第九特別演奏会 2020

一部GO TO イベント申請中



指揮：飯森 範親

12/19 土 17:00

[横浜みなとみらいホール]

【第363回  
横浜定期演奏会<秋季>】※1

12/20 日 14:00

[サントリーホール]

ハイドン：交響曲第9番 ハ長調

ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》

二短調 op.125

ソプラノ：中村 恵理

アルト：富岡 明子

テノール：城 宏憲

バリトン：大西 宇宙

合唱：調整中



指揮：小林 研一郎 [桂冠名誉指揮者]

12/22 木 19:00

[サントリーホール]

J.S.バッハ：羊は安らかに草を食み、  
トッカータとフーガ ニ短調

(オルガン独奏)

ベートーヴェン：交響曲第9番《合唱》

二短調 op.125

ソプラノ：市原 愛

アルト：山下 牧子

テノール：錦織 健

バリトン：青戸 知(12/22・23)

青山 貴(12/26・27)

合唱：調整中

オルガン：石丸 由佳

料金

S ¥10,000 A ¥7,000 Ys (25歳以下)\* ¥3,500

\*1 12/19横浜定期演奏会は

S ¥9,000 A ¥7,500 B ¥7,000 C ¥6,000 Ys (25歳以下)\* ¥3,500

\*Ys(25歳以下)は、サービスセンターでのみ受付

発売日

2020年11月18日(水)11:00～ 会員優先発売\*(サービスセンター・eチケット♪のみ)

2020年11月19日(木)11:00～ eチケット♪先行発売(eチケット♪に登録された方ほどなどたでも購入可)

2020年11月24日(火)11:00～ 一般発売(サービスセンター・プレイガイド)

\*1 12/19横浜定期演奏会は、11/19(木)11:00～一般発売

\*会員優先発売：東京・横浜定期会員様、日本フィル協会会員様、サポートーズクラブの皆様、パトロネージュの皆様、特別会員の皆様が対象です。eチケット♪登録のみの皆様は先行発売よりご予約を承ります。

\*2 初回予定していた12月25日(金)東京芸術劇場公演は、中止といたしました。

NEXT CONCERTS

» 次回東京定期演奏会

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

726  
第726回

東京定期演奏会 2020/2021シーズン

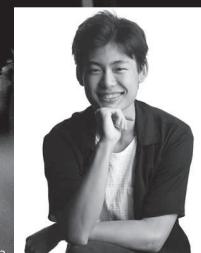
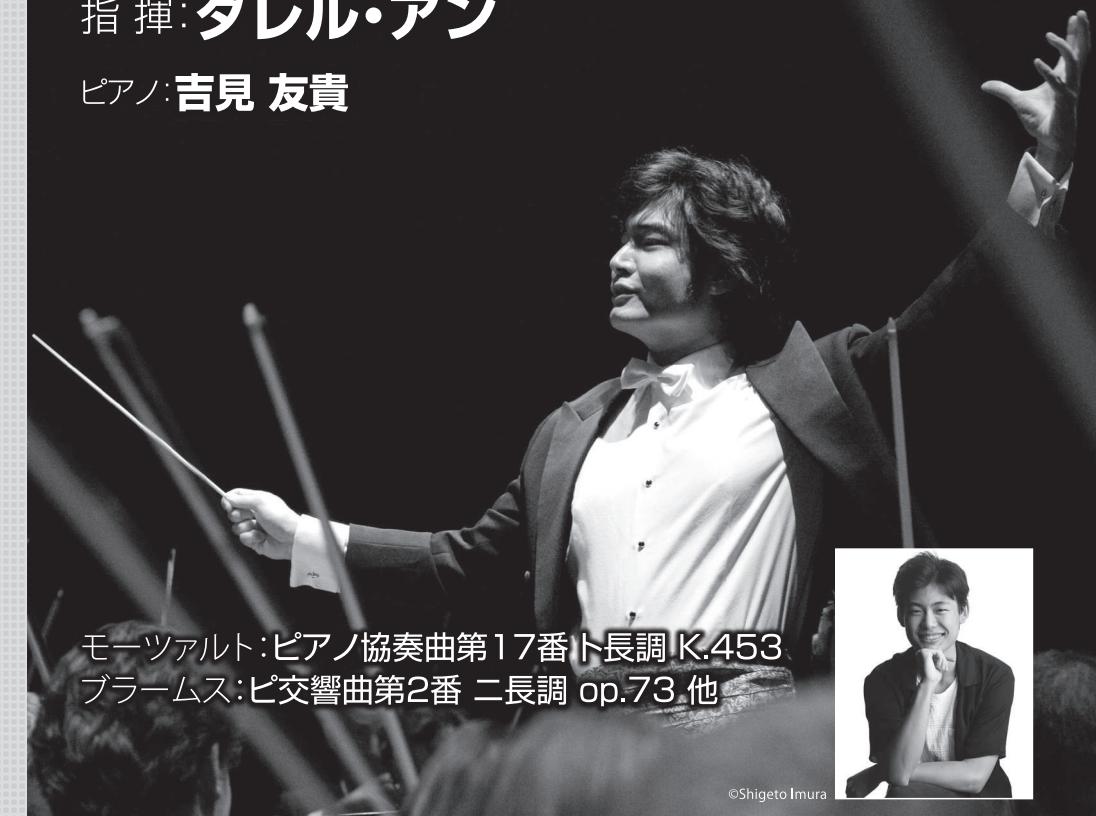
東京定期演奏会

サントリーホール

2020年12月11日(金)19:00 12日(土)14:00

指揮：ダレル・アン

ピアノ：吉見 友貴



モーツアルト：ピアノ協奏曲第17番ト長調 K.453

ブラームス：ピアノ協奏曲第2番 二長調 op.73 他

©Shigeto Imura

当初発表のプログラムから変更となりました。

また今後の状況によってさらなる変更がある可能性がございます。予めご了承ください。

11月19日(木)発売予定

1回券料金

S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売  
P 完売 Ys (25歳以下) ¥1,500

助成：



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術創造活動活性化事業)  
独立行政法人 日本芸術文化振興会

## ◆「第九特別演奏会2020」の開催決定

「第九特別演奏会2020」の開催につきまして、協議を重ねました結果、開催することを決定いたしました。なお、合唱団については、出演団体、人数、位置等、引き続き検討しております。決定次第お知らせいたします。

また、一部の公演はチケット代金が割引になる経済産業省「Go To イベント キャンペーン」申請中です。詳細は11月中旬に公開する特設ページをご確認ください。公演一覧は、P24をご覧ください。

## ◆発売中の公演

## 第362回横浜定期演奏会

11月28日(土)17:00開演 横浜みなとみらいホール

## 第389回名曲コンサート

11月29日(日)14:00開演 サントリーホール

指揮:川瀬 賢太郎 ヴァイオリン:竹澤 恒子

## 第726回東京定期演奏会

12月11日(金)19:00開演 12日(土)14:00開演 サントリーホール

指揮:ダレル・アン ピアノ:吉見 友貴

## 第363回横浜定期演奏会

12月19日(土)17:00開演 横浜みなとみらいホール

指揮:飯森 範親 ソプラノ:中村 恵理 アルト:富岡 明子  
テノール:城 宏憲 バリトン:大西 宇宙 合唱:調整中

## ◆ライブ配信、アーカイブ配信でも演奏をお楽しみください。

日本フィルはMember's TVU CHANNELで

有料ライブ配信及びアーカイブ配信を行っております。

ご登録・ご購入の上、お楽しみください。

1,000円で3ヶ月間何度でもお楽しみいただけます。

<https://members.tvuch.com/>



8月23日	1日だけの夏休みコンサート	アーカイブ配信中
9月4日	東京定期演奏会	アーカイブ配信中
9月17日	特別演奏会	アーカイブ配信中
9月20日	サンデーコンサート	アーカイブ配信中
10月9日	東京定期演奏会	アーカイブ配信
10月18日	名曲コンサート	アーカイブ配信中
11月8日	コバケン・ワールド	アーカイブ配信予定
11月13日	さいたま定期演奏会	アーカイブ配信中
11月20日	東京定期演奏会	ライブ配信&アーカイブ配信
11月29日	名曲コンサート	ライブ配信&アーカイブ配信予定

創立指揮者 渡邊 曜雄  
 桂冠名誉指揮者 小林 研一郎  
 名誉指揮者 ルカーチ・エルヴィン  
 名誉指揮者 ジェームズ・ロッホラン  
 客員首席指揮者 ネーメ・ヤルヴィ

首席指揮者 ピエタリ・インキン  
 桂冠指揮者 兼芸術顧問 アレクサンドル・ラザレフ  
 正指揮者 山田 和樹

理事長(代表理事):平井 俊邦  
 副理事長(代表理事):五味 康昌  
 常務理事(代表理事):後藤 朋俊  
 常務理事(代表理事):中根 幹太  
 理事:石井 啓一郎/遠藤 滋  
 島田 敏生/田村 浩章  
 德田 俊一/戸所 邦弘  
 福本ともみ

評議員会長:加藤 丈夫  
 評議員:青井 浩/荒時康一郎  
 石塚 邦雄/石村 等  
 内川 清雄/海堀 周造  
 梶浦 卓一/河北 博文  
 喜多 崇介/木村 恵司  
 久保田 隆/小林研一郎  
 佐々木経世/島田 精一  
 高橋 和夫/津田 義久  
 野間 郡伸/堀越 作治  
 山口 多賀幸

監事:上條 貞夫  
 誉名顧問:熊谷 直彦  
 誉名顧問:島田 晴雄  
 誉名顧問:田邊 稔  
 アドバイザリー・ボード:大島 刚/小野 敏夫  
 小網 忠明/後藤 茂  
 武田 隆男/田邊 稔  
 松本 冠也/溝口 文雄

コミュニケーション・ディレクター:マイケル・スペンサー  
 マネジメント・スタッフ:磯部 一史/井原 由紀  
 江原 陽子/及川ひろか  
 小川紗智子/賀澤 美和  
 柏熊由紀子/川口 和宏  
 佐々木文雄/佐藤 孝雄  
 澤田 智夫/杉山 綾子  
 高橋 勇人/田中 正彦  
 植谷 祐子/中村沙織里  
 長谷川珠子/馬場 桃子  
 兵 優子/藤田 千明  
 別府 一樹/益満 行裕  
 山岸 淳子/吉岡 浩子

団友:  
 青柳 哲夫/青山 均/赤堀 泰江  
 浅井 俊雄/浅見 浩司/新井 豊治  
 石井 啓一郎/江藤 瑛子/遠藤 功  
 大石 修/大川内 弘/大味 修  
 篠 美知子/金本 順子/蒲谷 修  
 菊田 秋一/吉川 利幸/小林 俊夫  
 小山 清/斎藤 千種/佐藤 玲子  
 高木 裕子/高木 雄司/高木 洋  
 高倉 理実/立川 和男/萬井 康三郎  
 堂阪 俊子/富樫 尚代/豊田 尚生  
 永田 健一/中川 二朗/中務 幸彦  
 奈切 敏郎/畠井紀代子/平賀 法子  
 松本 克巳/松本 伸二/谷 昭平  
 三本 克郎/宮武 良平/三好 明子  
 森 茂/山下 進三/山科 淑子  
 山本 長夫/渡辺 哲雄

ソロ・コンサートマスター	木野 雅之	九鬼 明子	齋藤 政和
ソロ・コンサートマスター	扇谷 泰朋	佐々木裕司	佐藤駿一郎
コンサートマスター	田野倉雅秋	中谷 郁子	西村 優子
アシスタント・コンサートマスター	千葉 清加	本田 純一	町田 匠
第1ヴァイオリン	太田 麻衣	遠藤 直子	大貫 聖子
	榎 楓	加藤 裕一	岡田 紗弓
	田村 昭博	未廣 紗弓	神尾あづさ○
	平井 幸子	豊田 早織	竹内 弦○
第2ヴァイオリン	遠藤 直子	山田 千秋	竹歳 夏鈴
	大貫 聖子	小中澤基道	児仁井かおり
	岡田 紗弓	中川裕美子	中溝とも子
ヴィオラ	小俣 由佳	松澤 雅奈	デイヴィッド・メイソン
	高橋 智史	菊地 知也	
	豊田 早織	伊堂寺 聰	江原 望
ソロ・チェロ	菅原 光	大澤 哲弥	久保 公人
	横山 桂	横山 仁	山田 智樹○
コントラバス	菅原 光	鈴村 優介	高山 智仁○
	田沢 烈	成澤 美紀	宮坂 典幸
	山口 雅之		
フルート	遠藤 剛史	難波 薫	真鍋 恵子○
オーボエ	佐竹 真登	杉原由希子○	松岡 裕雅○
クラリネット	伊藤 寛隆○	楠木 廉	照沼 夢輝
	堂面 宏起		
ファゴット	大内 秀介	木村 正伸	鈴木 一志○
	田吉佑久子○		
ホルン	伊藤 恒男	宇田 紀夫	信末 碩才
	原川翔太郎	丸山 勉☆	村中 美菜
ソロ・トランペット	オッタビアーノ・クリストーフォリ		
トランペット	中里 州宏	中務 朋子	橋本 洋
	星野 究		
トロンボーン	伊波 瞳	岸良 開城○	
バス・トロンボーン	中根 幹太		
チューバ	柳生 和大		
ティンパニ	エリック・パケラ○		
パーカッション	大河原 渉	福島 喜裕	
ハープ	松井 久子		
楽団長	中根 幹太	鈴村 優介	横山 桂
チーフステージマネージャー	阿部 紅子		
チーフインスピクター	宇田 紀夫		
インスピクター	佐藤駿一郎		
ライブラリアン	鬼頭さやか		

響き渡る確かなクオリティをこの手に



ひとつ上の喜びと ゆるぎない安心を

MUFGカード・プラチナ・アメリカン・エキスプレス®・カード

最上のプラチナサービスをご用意。

プラチナ・  
コンシェルジュサービス

海外空港ラウンジサービス  
プライオリティ・パス

手荷物  
空港宅配サービス

プラチナ・  
グルメセレクション

各サービスの詳細は、三菱UFJニコスWEBサイトまたは入会専用ダイヤルへお問合せください。

ご入会に関するお問い合わせ: MUFGカード・プラチナ・アメリカン・エキスプレス・カード入会専用ダイヤル

**0120-665811** 受付時間 9:00~17:00 (無休・年末年始は休み)

※MUFGカード・プラチナ・アメリカン・エキスプレス®・カードは、アメリカン・エキスプレスのライセンスに基づき、三菱UFJニコス株式会社が発行・運営しております。  
「アメリカン・エキスプレス」はアメリカン・エキスプレスの登録商標です。



※2次元コードは機種によりご利用いただけない場合がございます。

三菱UFJニコス

<http://www.cr.mufg.jp>

Quality for You  
確かなクオリティを、明日へ、世界へ。

MUFG